

## デジタルペンを利用した新しい口座開設受付システムの導入について

株式会社みずほ銀行(頭取:西堀 利 以下、みずほ銀行)は、店頭での預金口座開設のお申し込み手続きについて、手書き文字を瞬時にデジタルデータ化する「デジタルペン」等を活用した、新しい受付システムを導入しました。

預金口座の開設は、厳正な本人確認等が必要で、申込書のご記入等時間もかかるお取引となっています。みずほ銀行は、5月17日(火)、お客さまに対するサービスの向上と業務の効率化を同時に実現することを目的として、以下のツールを組み合わせ、新しい口座開設受付システムの試行を一部店舗で開始しました。

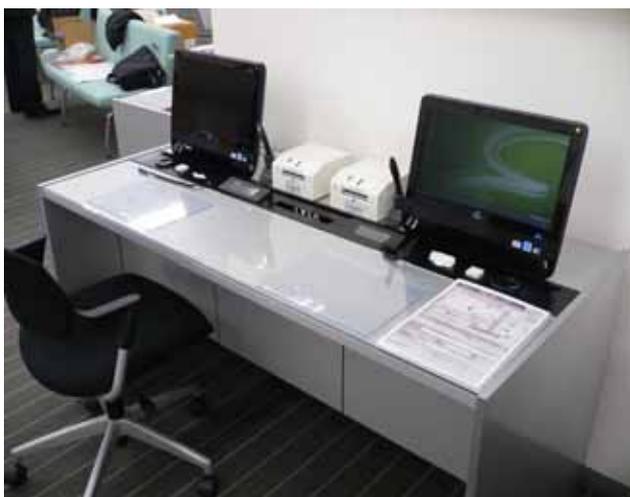
	ツール	機能
1	デジタルペン	お客さま記入データのシステムへの取り込み
2	本人確認用カードリーダー	IC 運転免許証の真贋判定、本人確認記録の作成補助

\* 大日本印刷株式会社が提供する「アト方式デジタルペン」、「マルチカードスキャナ」のソリューションを利用して、サービスを提供します。

「デジタルペンによる紙への記入」という簡単な方法により、お申し込み内容の事前確認による先行処理、ご記入漏れチェックのシステム化等を実現でき、処理時間の短縮、業務の効率化、正確な事務遂行が可能となります。今後、お客さまのご意見をふまえ記入項目の削減、遠隔・無人でのお申し込みの受け付け等を展望してまいります。

みずほ銀行は、今後とも、先進的な技術を利用した新しい施策の展開により、待ち時間の短縮や質の高いサービスの提供などを通じ、お客さまの利便性向上に努めてまいります。

システムイメージ



デジタルペンと申込用紙



以上